

2023-2024年度
上野東ロータリークラブ クラブスローガン

「三十九の人
三十九の場を始めて
例会の始まらんとす」

週報

WEEKLY REPORT 2023-2024



世界に希望を生み出そう

2001/No.18

事務所 三重県伊賀市西明寺2756-104 ヒルホリビル7F伊賀内
TEL 0595-24-4650 FAX 0595-24-4656

例会 毎週木曜日 12:30点鐘 第3・第5週例会 18:00点鐘

URL: <http://www.ict.ne.jp/~u-eastrc/> e-mail: u-eastrc@ict.ne.jp

本日の例会 第2002回 2023年11月16日(木)

開会点鐘 18:00
ロータリーソング『四つのテスト』『千の風になって』
ゲストのご紹介・ビジターのご紹介
奨学金の贈呈・誕生月のお祝い
出席報告
会長の時間
幹事報告
ニコニコボックスの報告
委員会報告・同好会報告・職業宣言・職業奉仕卓話
本日の行事 熊野RC会長交換卓話
閉会点鐘 19:30

前回の例会 第2001回 2023年11月9日(木)

開会点鐘 12:30
ソング RC『我らの生業』・『紅葉』
ゲストのご紹介・ビジターのご紹介
食事の時間・出席報告 86.21%
会長の時間・幹事報告
ニコニコボックスの報告・委員会報告・同好会報告
ロータリーの友読みどころ
本日の行事 地区セミナー報告(会員増強・R財団・職業奉仕)
小林会員・三山会員・伊藤会員
閉会点鐘 13:30

『会長の時間～芭蕉祭に想ふ』



令和5年11月9日

2023-2024年度 会長) 長谷川真嗣

10月17日、猛暑の夏も終わりを告げ爽やかな秋晴れの下、上野東RCの代表として芭蕉祭の式典に参加した。上野公園内の俳聖殿前にて盛大に執り行われたがこの式典に出席して少し感じたことがある。

約1時間半の式典を振り返ってみる。俳聖(芭蕉翁)への献茶、献菓、献花から始まり、文部科学大臣賞、献詠俳句特選者受賞(一般の部、テーマの部、英語の部、児童生徒の部)、県知事賞、献詠連句特選者受賞、芭蕉祭ポスター最優秀賞、芭蕉翁への絵手紙最優秀賞各分野ごとに選者がおり受賞者を発表し受賞句を詠み上げ、代表者が俳聖殿の壇上で受賞スピーチを述べる。最後は来賓の紹介である。俳句の選者、芭蕉頭彰会の評議員など俳壇の関係者が多い。それから受賞した子供達(保育園から高校生)とそのお母さん方の姿もあちこちに見られる。付添いのお母さん方もお洒落をして今日は鼻高々であろう。

とまあ、こんな具合である。末席から式典を眺め感じたことがある。私は30年近く前、宮城県松島の瑞巖寺の雲水(修行僧)として3年ほど住んでいたことがある。松島は奥の細道紀行で芭蕉が立ち寄り、「松島や ああ 松島や 松島や」と詠んだと言われている。その縁かどうか定かではないが松島では年に一度、芭蕉祭とは呼ばないが、この一句に因んで地域おこしの意味で結構派手な祭りをぶち上げるのだ。瑞巖寺門前の松島海岸通りに数多くの露店が並び花火も打ち上げたように記憶している。我々雲水はその祭に出向くことはなかった。祭が終わった後の海岸通りの掃除が雲水の仕事であった。

この賑やかな松島の祭りに対して伊賀の芭蕉祭は選ばれた一句や歌人への畏敬の念が感じられる。芭蕉翁生誕のお膝元ならではの、いわゆる厳粛な式典なのである。俳句のメッカなら当然のことであろう。

しかしながら、その“厳粛”さゆえに俳聖芭蕉翁との距離が離れてしまってはなかろうか。市民としては少し寂しく感ずることもある。不易流行の如し、残すべきものは残し、変えていくべきものは変えてもいいのではないだろうか。伊賀上野の人たちは小さい頃から、俳聖芭蕉翁などと仰々しく呼んだことはない。いつも芭蕉さんと呼んでいたのだから



ニコニコボックス報告 東委員長

長谷川会長 地区セミナー報告小林部門長、伊藤委員長、三山委員長ヨロシク御願います。
 子日会員 2000回例会欠席のお詫び
 中井会員 前回ホーム例会欠席のお詫び。ガス展ポリオ募金皆さんありがとうございます。
 小林会員 卓話3人で頑張ります。
 三山会員 中尾さん鈴木さん先週お世話になりました。
 前田会員 ホーム例会欠席のお詫び
 山森会員 前田さん先日はありがとうございました。
 南会員、鈴木会員、出後会員、中里会員 小林君、三山君、伊藤君セミナー報告宜しく御願います。
 伊藤会員 職業奉仕卓話よろしく御願います。西口幹事お世話になりました。
 平井会員 ニコニコボックスに協力します。
 東会員 毎週ニコニコボックスに協力ありがとうございます。来週もよろしく御願います。
本日合計14,000円



幹事報告 山森副幹事

11月18日（土）地区大会参加者の方でバスに乗車されない方はご連絡ください。

委員会報告 奉仕部門中里部門長

本日、伊賀市役所教育委員長室にて読書感想文コンクール協賛金贈呈式がございました。
 参加者、長谷川会長、西口幹事、出後青少年育成委員長。
 本日午後7時よりケーブルテレビにて放送されます。



同好会報告 陶芸同好会 神戸会員

本日例会終了後14時から久方ぶりの陶芸教室を14時から恒岡光興様宅にて開催いたしますのでご参集ください。ご家族の参加もお待ちしております。



ロータリーの友読みどころ 11月号 宮岡会員

- ・横読み20P
トレーニングからラーニングへ
- ・縦読み4P
UNHCRの上司、
そして財団奨学生の先輩「緒方貞子さん」
- ・縦読み9P
嘉納次郎右衛門さん



本日の行事 地区セミナー報告 会員組織強化部門小林部門長

皆さんこんにちは。本日は貴重なお時間を頂きまして本当にありがとうございます。
 それでは国際ロータリー第2630地区 2023年会員増強研修セミナーの報告をさせていただきます。
 日時は10月28日（土）岐阜グランドホテルで開催されました。
 セミナーは開会の言葉・点鐘に始まり、ソング斉唱、特別出席者・委員の紹介と進み
 パネルディスカッションの時間となりました。
 進行を亀井会員増強委員長
 パネリストとして
 篠原ガバナー・辻コーディネーター補佐・剣田カウンセラー・中村前会員増強委員長
 会員拡大（増）と会員満足度（強）についてというテーマで
 ①ロータリー案はなぜ増えないのか？
 ②なぜ増強が必要なのか？なぜDEIなのか？
 ③クラブ会員増強計画の立て方？どう増やすべきか？
 ④ロータリーの魅力とは？会員満足度を上げるには？と熱いディスカッションが行われました。
 パネルディスカッション終了後、休憩・昼食、午後からはグループ討議でスタートしました。
 各テーブル4～6名の24グループで各テーブルに進行役と書記
 討議テーマは
 ①ロータリアンとしての誇りは何ですか？
 ②クラブ奉仕をどう深めるか？
 ③10年後、あなたのクラブはどうなっている？
 ④あなたが考えるロータリーの魅力（クラブに求めること）
 で討議をし、各テーブル結構盛り上がりおりました。
 討議終了後、コーヒープレイクを挟んで
 グループ発表（本日の感想とこれからの行動）
 委員長のまとめ・感想、講評、所感、閉会の言葉でセミナー終了となりました。
 帰りに岐阜グランドホテル名物（あんぱん）を購入し帰路につきました。
 とても有意義な一日になりました。



本日の行事 ローターリー財団研修報告 三山委員長



2023-24年度国際ロータリー第2630地区 第2回ロータリー財団研修(補助金管理)セミナー		
日 時:	2023年10月21日(土) 12:30 点鐘(受付開始11:00 昼食 11:30)	
場 所:	岐阜グランホテル	
総合司会:	資金推進小委員会委員長 加藤 久恵	
12:30	開会・点鐘 R財団部門委員長挨拶・特別出席者紹介・委員紹介 ガバナー挨拶 ガバナーエレクト挨拶	R財団部門委員長 堀部 哲夫 ガバナー 篠原 一行 ガバナーエレクト 亀井 喜久雄
12:55	セミナー概要	R財団部門委員長 堀部 哲夫
13:10	ロータリー財団部門委員会サポート	資金推進小委員会
13:15	補助金概要 (地区補助金・グローバル補助金・VIT)	補助金小委員会
14:10	休憩	
14:25	参加資格確認・宣誓(厳正) 財務管理に關してクラブの留意点説明	資金管理小委員会
14:40	R平和フェロシップ(奨学金・学友)説明	R平和フェロシップ小委員会
14:55	感謝の気持ちを表すための証証	資金推進小委員会
15:05	ロータリーカード推進	資金管理小委員会
15:25	ポリオ根絶に向けて	ポリオ・プラス小委員会
15:50	所感 講評	直前ガバナー・高橋 伸治 カウンセラー 田山 雅典
16:00	閉会・点鐘	R財団部門委員長 堀部 哲夫

ロータリー財団のビジョンといたしましては、会員の皆様もご承知のとおり、ロータリー財団の使命とした、ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困することを通じて、世界・親睦・平和を達成できるようにする目的であります。

より良い地域づくりのための活動やグローバルなイニシアチブを資金面で支えているのがロータリー財団です。クラブや地区に補助金を提供しているほか、ポリオの撲滅や平和の推進といったグローバルなキャンペーンを展開しております。

今回の地区ロータリー財団部門委員会では
資金推進小委員会、ポリオプラス小委員会、資金管理小委員会、補助金小委員会、平和フェロシップ小委員会の5名の方がご活躍されております。

地区ロータリー財団部門の活躍といたしまして、

①ロータリー財団部門が開催する年4回のセミナーで財団プログラムへの参加意欲を高める事を目的としております。

②寄付推進と認証で財団部門委員会全体の運営。

③ポリオへのご理解と寄付推進ポリオプラスソサエティの募集や10月世界ポリオデーにPR募金活動の応援。

④クラブの資金認定でMOUの実施やロータリーカードの普及推進。

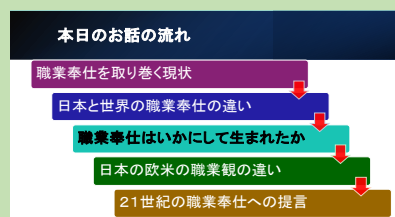
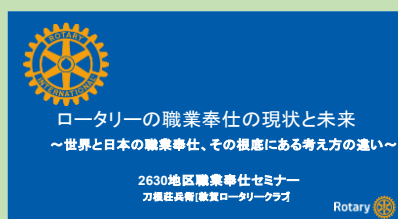
⑤補助金の審査、選択、指導。

⑥奨学生の選考

⑦災害救援補助金で、ウクライナ支援災害補助金、パキスタン洪水支援、トルコ地震支援等を行っています。

以上のようにロータリー財団については幅広く活動を行っており、人道支援等を目的としている当クラブでのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

本日の行事 職業奉仕セミナー報告 伊藤委員長

I. 最近の職業奉仕を取り巻く現状
～職業奉仕の危機?～

II. 日本の「職業奉仕」と世界の「職業奉仕」の違い

職業宣言の誕生
(道徳律の復活)

V. 21世紀の職業奉仕への提言

以上の項目等、お話を聞かせて頂きました。



研修にご参加されたお疲れ様でした。

【読書感想文コンクール協賛金贈呈式】



と き) 令和5年11月9日

ところ) 伊賀市庁舎

前日が立冬にもかかわらず季節外れの夏日が続く11月の初旬、伊賀市新庁舎にて読書感想文協賛金贈呈式がとり行われました。当該事業は5年前伊賀市教育委員会、伊賀市図書館からの要望で地域の青少年育成の為に読書感想文コンクールに当クラブが協賛することとなりました。

長谷川会長、西口幹事、出後青少年育成委員長が庁舎に出向き、先方からは、谷口修一教育長、滝川博美教育委員会事務局長、東浩一社会教育推進監、小林さおり図書館長が迎えられました。

冒頭で長谷川会長が「上野東RCは地域の青少年育成尽力に様々な事業活動を行っております。高校生への就職模擬面接や地元高校吹奏楽部への音楽指導、楽器贈呈や外国人留学生への奨学金などの活動で地域の青少年への支援を行っております。今回の読書感想文コンクールへの協賛におきましても、少しでも地域の子供たちに本に触れてもらい感受性豊かな人間に育ってもらいたいとの願いから協力させていただきました。」と挨拶し、谷口教育長が「上野東RC様におかれましては、日頃から地元の青少年への支援活動を行っていただき大変感謝申し上げます。今回のご協賛も有効に使わしていただき子供たちの読書への関心を少しでも高めていきたいと思っております。ありがとうございました。」

その後、全員で写真撮影を行い、長谷川会長はケーブルテレビよりインタビューを受け、今回の協賛についての見解を話し、贈呈式は滞りなく終了となりました。

秋風が 野焼きの煙を 運び来る 懐かしきかな 匂いと共に

